

「子どもたちの未来を見つめ、
私たちにできること」



Ecolife Interview

お話を伺った施主様 国立市 Sさん

ご夫婦とお子様2人の4人家族でお住まいのSさん。2010年に、約2.1kWの太陽光パネルを積んだオール電化住宅を新築されました。13年間の住み心地やコスト面、メンテナンスといった、長年過ごされたSさんだからこそ分かる「太陽光発電システムのある暮らし」について、お話を伺いました。



Interview
01



太陽光発電に興味を持たれたきっかけを教えてください。

A. 「地球環境の保全に貢献し、子どもたちの未来を守りたい」

きっかけは、出産と子育てです。だから、マイホームを新築する時に自然と思いついたのが、『子どもたちの未来』のこと。

当時から既に地球の環境問題が叫ばれており、私たち個人のレベルでも、何かできることはないだろうか…、子どもたちにキレイな地球を繋ぎたい…という想いがありました。そこで、自然素材を使った高断熱の家を希望し、同時に採用したのが「太陽光発電システム」でした。



エコな暮らしには、住宅性能の高さも重要だと考えていたというSさん。だからこそ、断熱性能もこだわった家づくりを実現されました。

Interview
02

太陽光発電のある暮らしで感じたメリットについて教えてください。



A. 「環境への貢献の他、売電収入で、電気代がカバーできます」

国の「余剰電力買取制度」が始まったのも、ちょうど家づくりをはじめた2009年でした。太陽光パネルで発電した電力を使いながら、余った分は固定価格で買い取ってもらえる。地球環境に配慮しながら、経済的なメリットがある暮らしも嬉しいですね。

固定価格での買取期間である当初10年間は、毎年夏は売電収入があり、冬でも半分くらいは太陽光発電でカバーできました。以前の暮らしと比べて、電力を意識するようになったことで、毎月の電気料金を見ることが楽しみなったんです(笑)。

無理なく快適に暮らしつつ、電気の使用方を工夫することで、楽しみながらエコな暮らしを満喫できています。



写真左 / S部の外観。屋根には約2.1kWの太陽光パネルを搭載しています



写真右 / S部には緑豊かな庭があります。夏は庭の樹々が生き茂り、暑い日差しを和らげてくれます

Interview
03



台風や地震、停電など災害への不安はありませんか？

A. 「今のところありません。非常用コンセントなどがあり、安心です」

これまで不安を感じたことはありませんね。台風や地震で太陽光パネルに被害が出たこともありません。太陽光で発電した電力を、停電時でもそのまま使用できる「非常用コンセント」があるので、とても安心できます。幸い、お世話になったことはありませんが、備えは大切ですね。

私たちが家づくりをした当時は、「蓄電池」までは採り入れませんでしたので、災害や夜の停電のことを考えて「ポータブル蓄電池」を置いています。太陽光パネルで発電する昼間に充電しています。家族で出かける際に、車に積んでおけばとても便利なので、非常時に加えて、レジャーにも活用できるんですよ。



写真左 / ポータブル蓄電池を説明してくださったSさん。サイズもちょうどよく、機能的なそうです。写真右 / 太陽光パネルの発電量をリアルタイムで表示するモニターと、太陽光パネルと繋がり、停電時でも電力を供給できる非常用コンセント

Interview
04

機器のメンテナンス等について教えてください。



A. 「太陽光パネルは13年間大きなトラブルやメンテナンスは一度もありません」

やっぱりメンテナンスは気になりますよね。これまで、太陽光パネルの清掃や修理を行ったことはありません。現在も特に問題なく働いてくれています。IHクッキングヒーターなども故障はなく、快適です。

ただ、実は築8年目の時に一度、「パワーコンディショナー」が故障したことがありました。

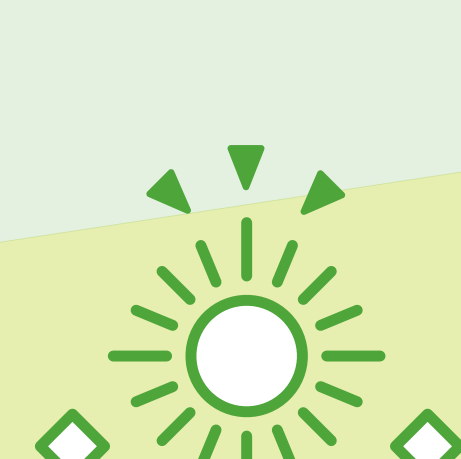
部分的な問題だったため、スムーズな修理で解決し費用は3万円ほど。13年間暮らして、目立ったトラブルはこの一度きりですね。



「パワーコンディショナー」とは、太陽光パネルで発電した直流電力を、家庭で使える交流電力に変換するための装置です

パワーコンディショナー

Interview
05



最後に、今回の東京都の太陽光パネル設置義務化[※]についてどのようにお考えですか？

A. 「皆がエネルギーに対して意識を持つ、良いきっかけになると思います」

現在は、私たちが家を建てた13年前よりも環境問題が叫ばれています。ただ技術も進歩しています。こうしたタイミングで、皆がエネルギーに対して意識を持つことができる新制度は、とても良いきっかけですね。

以前、私たち家族の暮らし方を知った友人が、マイホームに「太陽光発電システム」を採用したこともありました。環境に配慮した暮らしが、少しずつでも広がっていくことは、とても嬉しいですね。



※大手ハウスメーカー等を対象に新築住宅等への太陽光パネルの設置や断熱・省エネ性能の確保等を義務付ける制度 [令和7(2025)年4月施行]

環境に配慮しながら経済的な喜びも享受できる太陽光発電の魅力も、多くの人に知ってほしいと話すSさん。

新制度の紹介に戻る場合はこちら



東京都